

## いじめゼロ月間 朝会での校長講話

今月は、いじめゼロ月間になっています。

校長先生からは、昭和小学校からいじめをなくすために、そして、新しいいじめが起きないように、みんなに心がけて欲しいこととお話をします。

「いやだ やめてよ」という言葉や、これと同じ意味の言葉を相手が言った時は、相手にしている事をすぐにやめるようにしましょう。

ただ、「いやだ やめてよ」を大きい声で言ってくれば、みんなはすぐにやめられると思いますが、大切なことは小さい声で、時には声にならないような小さな声で、「いやだ やめてよ」と相手が言った時に、それに気づけるかどうかです。

相手からされていることが、本当に辛い時、怖い時、悲しい時には、「いやだ やめてよ」と心の中では大きく叫んでいても、本当の声にはならないかもしれません。それをしっかりと聞ける子、声にならない声に気づく子になって欲しいのです。

また、やっている人には「いやだ やめてよ」が聞こえなくても、まわりの方が聞こえるかもしれませぬ。あるいは、声にならない心の中の「いやだ やめてよ」に気付くかもしれませぬ。その時は、やっている人に「『いやだ やめてよ』って思っていると思うよ」と教えてあげてください。

「いやだ やめてよ」という言葉や、これと同じ意味の言葉を相手が言った時、あるいは、それに気付いた時、さらには、まわりの人から教えられた時、そんな時は、相手にしている事をすぐにやめましょう。

昭和小の子ども、一人残らず全員が、明るく、楽しく学校で生活できるように、昭和小をいじめゼロの学校にしましょう。

みんなで頑張りましょう。